



新課程 国語 履修パターン シミュレーション

Vol.2

新科目と標準単位数

	科目	標準単位数
必修	現代の国語	2
	言語文化	2
選択	論理国語	4
	文学国語	4
	国語表現	4
	古典探究	4

大修館書店では機関誌『国語教室』110号(2019年4月刊)において、「新課程 履修パターン シミュレーション」を掲載し、ご好評をいただきました。本資料はその第2弾です。

全国の高校から小社編集部や営業担当者に寄せられた、「現時点でこのような方向で検討中」という履修パターンをベースに、カリキュラム編成の試案を作成しました。一例として、各学校のカリキュラム編成のご参考にしていただければ幸いです。

文責：編集部

選択科目は「論理国語」と「古典探究」だけ？

新聞や雑誌等では、進学校の多くは選択科目として「論理国語」と「古典探究」しか取れず、高校生が文学に触れる機会が激減する、といった報道がなされています。しかし、小社が実施したアンケート結果によると、「文学国語」を設置しようと考えている学校は多く、「論理国語」「古典探究」のみと回答した学校は少数でした。

高校の国語で文学に触れさせたい、「文学国語」を扱いたい、と考えている先生が多いことがうかがわれます。

選択科目は、どの科目を履修しますか？(複数回答可)

	回答数	%
■ 論理国語	84	61.3%
■ 文学国語	79	57.7%
■ 国語表現	66	48.2%
■ 古典探究	64	46.7%

選択科目は、どのような組み合わせで履修しますか？

	回答数	%
■ 4科目すべてを履修	27	19.7%
■ 論理国語・文学国語・古典探究	21	15.3%
■ 論理国語・文学国語・国語表現	11	8.0%
■ 国語表現	11	8.0%
■ 論理国語・文学国語	8	5.8%
■ 文学国語	8	5.8%
■ 論理国語・国語表現・古典探究	6	4.4%
■ 論理国語・国語表現	6	4.4%
■ 論理国語・古典探究	4	2.9%
■ それ以外の履修パターン	15	10.9%
■ 未回答	20	14.6%

注目!

■ 以下のカリキュラム編成案は、全国の学校より、小社編集部・営業担当者に寄せられた、「現時点でこのようなカリキュラムを検討中」というプランをベースとし、編集部で作成したものです。試案としてご参考にしていただき、各学校の実態に応じたカリキュラム編成の一助としていただければ幸いです。

■ 「*」は、他教科の科目と併置して選択的に扱うもの。

■ 「{ }」はいずれかの科目を選択するもの。

パターンA 情緒を育む教科として「文学国語」を重視して全員履修

全日制普通科 私立高校(進学校)

国語合計単位数 文系…17 理系…15

学年	単位数	1	2	3	4	5	6	7	コース
1学年		現代の国語		言語文化					
2学年		文学国語		古典探究					
3学年		論理国語		文学国語		古典探究			文系
		論理国語		文学国語					理系

情緒を育むために文学は重要との学校の方針を踏まえて、2学年では「文学国語」と「古典探究」を設置。3学年で、文系と理系に分かれ、理系は「古典探究」を設置せずに「論理国語」を重視する。

パターンB 「文学国語」は選択扱いとし、「論理国語」「古典探究」を優先

全日制普通科 私立高校(進学校)

国語合計単位数 文系…13～17 理系…13

学年	単位数	1	2	3	4	5	6	コース
1学年		現代の国語		言語文化				
2学年		論理国語		古典探究	文学国語*			文系
		論理国語		古典探究	学校設定科目*(文学)			理系
3学年		論理国語		古典探究	文学国語*			文系
		論理国語		古典探究				理系

2・3学年では「論理国語」「古典探究」を必修とし、「文学国語」を選択科目として設定する。理系は「文学国語」を取れない可能性が大きいので、学校設定科目(2単位)を置き、「文学国語」の教科書を扱うことを検討中。

パターンC 2学年は「文学国語」を全員履修とし、文系は「古典探究」、理系は「論理国語」重視

全日制普通科 公立高校(進学校)

国語合計単位数 文系…16 理系…13

学年	単位数	1	2	3	4	5	6	コース
1学年		現代の国語		言語文化				
2学年		古典探究		文学国語				文系
		論理国語		文学国語				理系
3学年		論理国語		古典探究				文系
		論理国語		学校設定科目*(古典)				理系

2学年では「文学国語」を必修とし、1単位減単位(⇒ポイント①)して3単位扱いとする。文系は「古典探究」、理系は「論理国語」を設置。3学年の文系では、受験で必要性が高いと考えられる「論理国語」「古典探究」を位置づけ、理系は必要に応じて学校設定科目で古典を補う。

ポイント①

減単位の扱いに注目!

1

選択科目4科目は、いずれも標準単位数は4単位となっていますが、各教育委員会の判断により、減単位が認められる可能性があります。

⇒何単位まで減単位が認められるか、教育委員会の判断を注視しながら、カリキュラムを編成していく必要があります。

ポイント②

「文学国語」に評論文などが入り得る!

2

「文学国語」でも、「文学などについての評論文など」を扱うことができます。
*「高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 国語編」(以下「解説」) p.202、206参照

⇒「文学国語」には、評論や解説を参考にしながら、作品について論述したり議論したりする活動などが含まれています。「論理国語」=評論、「文学国語」=小説ではないことに注意が必要です。

ポイント③

「論理国語」「文学国語」に古典が入り得る!

3

「論理国語」には、必要に応じて、「古典における論理的な文章」を用いることができます。*「解説」p.175参照

「文学国語」には、必要に応じて、「古典における文学的文章」を用いることができます。*「解説」p.206参照

⇒「論理国語」「文学国語」における古典の扱いも視野に入れることで、学校の特色に応じた多彩なカリキュラム編成の可能性が広がります。

パターンD 2学年で「論理国語」を優先、「文学国語」「古典探究」は減単位して3学年で

全日制普通科 公立高校(進学校)

国語合計単位数 15

学年	単位数	1	2	3	4	5	6
1学年		現代の国語		言語文化			
2学年		論理国語					
3学年		文学国語		古典探究			

2学年で「論理国語」を4単位設定。3学年で「文学国語」「古典探究」を1単位ずつ減単位して3単位で履修。3学年で受験対策として論理的な文章を扱う必要性もあるが、「文学国語」の中に文学に関する評論等が入ってくる(⇒ポイント②)ことと、受験演習とで対応することを予定している。

パターンE 減単位を活用して「国語表現」以外の3科目をバランスよく履修

全日制普通科 公立高校(中堅校)

国語合計単位数 文系…15 理系…13

学年	単位数	1	2	3	4	5	6	コース
1学年		現代の国語		言語文化				
2学年		論理国語	文学国語	古典探究				
3学年		論理国語	文学国語		古典探究			文系
		論理国語	文学国語					理系

2学年に「古典探究」を3単位設定し、古典の基礎をしっかりと学習することを重視。「論理国語」「文学国語」は1単位ずつ減単位し、3単位扱いとすることを検討中。

パターンF 「論理国語」「文学国語」を重視、古典は其中で扱う

全日制普通科 公立高校(中堅校)

国語合計単位数 12

学年	単位数	1	2	3	4	5	6
1学年		現代の国語		言語文化			
2学年		論理国語		文学国語			
3学年		論理国語		文学国語			

現行では「古典A」(2単位)を設定しているが、新課程では「論理国語」「文学国語」を重視し、「古典探究」は設定しない方向で検討中。「論理国語」「文学国語」でも古典を扱うことができる(⇒ポイント③)ので、教科書内に古典が位置づけられるならば、それをを用いる予定。

パターンG 「国語表現」を選択科目として設置、単位数は他教科との調整中

全日制普通科 公立高校(進路多様校)

国語合計単位数 12～16

学年	単位数	1	2	3	4	5	6
1学年		現代の国語		言語文化			
2学年		論理国語		文学国語		国語表現*	
3学年		論理国語		文学国語		国語表現*	

多様な進路に対応するため、2・3年生は「国語表現」を選択科目として設置。他教科との調整しだいで、3単位の減単位することも検討中。「古典探究」は位置づけず、「言語文化」「文学国語」の中で触れ、古典に親しませるような扱いを工夫する予定。

パターン H 進学コースと就職コースに分かれるパターン

全日制普通科 公立高校 (進路多様校)

国語合計単位数 進学コース…14 就職コース…12

学年	単位数	1	2	3	4	5	6	コース
1学年		現代の国語		言語文化				
2学年		論理国語	文学国語		古典探究			進学コース
		国語表現		文学国語				就職コース
3学年		論理国語	文学国語		古典探究			進学コース
		国語表現		文学国語				就職コース

進学コースでは「古典探究」を2年間で分割履修。「論理国語」「文学国語」は1単位ずつ減単位して3単位で設置する。
就職コースでは「国語表現」でコミュニケーション能力の育成を図るとともに、「文学国語」で多様な文学作品に触れることをねらいとする。

パターン I 選択科目として「国語表現」を設置し、実社会で活用できる国語力を育成

全日制実業高校

国語合計単位数 8

学年	単位数	1	2	3	4	5	6
1学年		現代の国語		言語文化			
2学年		国語表現					
3学年		国語表現					

2・3学年では実業科目に重点が置かれるため、国語は「国語表現」のみ。現行でも「国語表現」(3単位)を設定しているが、新課程では1単位増えるぶん、表現活動につながるような多様な文章、詩歌、古典などにも触れさせることを検討中。

パターン J 進路多様校で生徒のニーズに応じた科目設定を模索

単位制・総合学科 (進路多様校)

国語合計単位数 8

学年	単位数	1	2	3	4	5	6
1学年		現代の国語	言語文化	学校設定科目* (学び直し)			
2学年		現代の国語	言語文化	国語表現			
	論理国語						
	文学国語						
	古典探究						
3学年		学校設定科目* (古典)	国語表現				
	論理国語						
	文学国語						
	古典探究						

現行でも「国語総合」を2年間で分割履修しており、必修科目の「現代の国語」「言語文化」は、2年間で分割履修。選択科目は、「国語表現」履修者が最も多くなる見込みだが、受験する生徒もいるので他の科目も設置し、いずれかを選択させる予定。減単位が可能なら検討する。1学年では学び直し、3学年では古典の補習をねらいとする学校設定科目を置くことを検討中。

大修館書店では、今後も引き続き、全国の学校の新課程のカリキュラム編成について調査し、その結果をご提供していく予定です。大修館書店ウェブサイト「WEB国語教室」もあわせてご覧ください。

- カリキュラムに関するご意見や、「本校ではこんなカリキュラムを考えている」といった情報など、ぜひお寄せください。
- その他のお問い合わせも下記までお知らせください。



「WEB国語教室」はこちら